

横須賀市地球温暖化対策地域協議会
令和2年度 事業計画

1. 会議の開催

会議名	時期	議案等
総会	6月※	・第8期理事の選任 ・監事の選任 ・令和元年度事業報告及び決算 ・令和2年度事業計画及び予算
理事会	4月※	・令和元年度事業報告(案)及び決算(案) ・令和2年度事業計画(案)及び予算(案)
	6月※	・感染症の影響に伴う協議会事業の対応について等 ・会長及び副会長の選任
	10月	・上半期事業報告および予算執行状況報告等
	1月	・令和3年度の事業検討等
プロジェクトチーム会議	随時	・各プロジェクトチームでの活動内容の検討等

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、例年4月に開催する総会は6月に延期する。また、4月理事会は書面での開催とする。

2. プロジェクトチーム事業

(1) 省エネルギー推進プロジェクトチーム 【189,000円】

①節電コンクールの開催 【111,000円】

【概要】小・中学生を対象に夏休みに節電アイデアを募集し、優秀かつ節電効果の大きかったアイデアや温暖化対策に効果のあった取り組みを表彰する。

個人賞	最優秀賞	2点	(小、中学校 各 1点)
	優秀賞	4点	
	佳作	15点程度	
団体賞	最優秀校	1校	
	優秀校	1校	

【費用】副賞代	82,000円
チラシ代、消耗品代等	26,000円
郵送代	3,000円

②緑のカーテンコンテストの開催 【70,000円】

【概要】緑のカーテンコンテストを開催し、優秀な取り組みを表彰する。

ホームセンター、園芸店、市行政センターに募集のチラシを配架し応募者増を図る。

最優秀賞	1点
優秀賞	4点
佳作	10点程度
継続賞	2点程度

【費用】副賞代	41,000円
チラシ代、消耗品代等	24,000円
郵送代	5,000円

③環境ポスターコンクールでの「地球温暖化対策地域協議会賞」の授与 【 3,000円】

【概要】市の環境ポスターコンクールの協賛団体として参加し、協議会から賞状・副賞を授与する。

【費用】副賞購入費 3,000円

④温暖化対策の啓発 【 5,000円】

【概要】活動に用いる小冊子やパンフレット等は、可能な限り、行政やNPO等が発行する無料のものを使用するものとする。

この小冊子やパンフレット等を各種事業（節電コンクールの表彰式等）の際に配付し、温暖化対策の実行や節電・省エネの大切さをアナウンスする。

また、要請に応じて出前講習を行う（出前講習の費用については、「9. 報償金」に記載）。

【費用】資料代等 5,000円

⑤新規事業の検討

【概要】PT事業実施のための予算の一部を賄うことを目的とした新規事業の実現性を調査・検討する（上期：基礎調査、下期：実行可能性、具体策等の検討）。

【費用】なし

※上期調査結果をもとに、必要により、具体策検討調査のための予算処置を提案する（現地調査費、資料代等）。

(2) 環境教育・環境学習プロジェクトチーム	【111,000円】
------------------------	------------

①小・中学校等への出前授業の実施 【 2,000円】

【概要】エコ学習トランクを活用し、小・中学校等への出前授業を実施する。

【費用】資料・教材費 2,000円

②市民団体、町内会等への出前講座の実施 【 2,000円】

【概要】市民団体、町内会・自治会等への出前講座を実施する。

【費用】資料・教材費 2,000円

③子ども環境体験教室の開催 【 90,800円】

【概要】小学生（3年生～6年生）を対象に地球温暖化の現状、問題点、対策等について、教材による学習や工作等で体験的に学ぶ機会を提供する。さらに、学習内容を家に持ち帰ることで家庭での行動促進を図る。（実施予定回数：2回/年、1回24人）

【費用】会場使用料 19,800円（2回分）
チラシ代、資料代、教材費等 56,000円
郵送代 5,000円
教材検討費 10,000円

④親子エコ体験!!バスツアーの開催 【 15,800円】

【概要】小学生（3年生～6年生）の親子を対象に昔の風景や施設の見学による体験学習を通じて地球温暖化やエコロジカルなライフスタイルを考える機会を提供する。

【費用】チラシ代、資料代、消耗品代等 3,000円
見学科等 10,000円
郵送代等 1,500円
保険料 1,300円

⑤保育園での「エコ育」の実施**【 0円】**

【概要】市立保育園で行われている「エコ育」で、「地球温暖化について」も取り組んでいるので、「横須賀市環境教育指導者等派遣事業」を通じてプログラムを提案し、保育園の「エコ育」に協力する。

【費用】事業経費：0円（横須賀市環境教育指導者等派遣事業負担）

⑥「かながわ環境教室」出前授業**【 0円】**

【概要】神奈川県環境計画課の「かながわ環境教室」に講師登録し、小学校からの講師依頼により「エコ学習トランク」の紙芝居や実験機材を使って、地球温暖化防止に関する学習を実施する。

【費用】事業経費：0円（「かながわ環境教室」出前授業負担）

3. 節電に関する啓発事業 【 86,000円】**①見える化機器の貸し出し****【 0円】**

【概要】貸出品：エコワットメーター10台、省エネナビ4台

【費用】なし

②よこすか節電チャレンジ**【85,800円】**

【概要】電力需要のピークとなる夏季及び冬季に市民が節電に取り組むきっかけづくりとして前年同月より電気使用料が増加しなかった市民に抽選（各20人）でLED電球をプレゼントする。

【費用】LED電球	57,200円（@1,430円×20個×2回（夏・冬））
チラシ・パンフレット代	1,000円
郵送代	27,600円（@690円/口×20個×2回（夏・冬））

4. 協議会ニュース 【 52,000円】

市民や会員へ向けた広報活動として協議会ニュースを発行し、会員等へ配付する。

【概要】仕様：A4サイズ、カラー、4頁

印刷部数：700部（配付先：会員、市役所の出先機関等）

発行月：令和2年7月

【費用】印刷費	37,730円（令和元年度実績：37,044円）
郵送代	13,600円（令和元年度実績：13,240円）

5. 協議会ホームページ 【 77,000円】

協議会ホームページの保守・ドメイン使用料の運用費

【費用】運営維持費 77,000円（年間契約料）

6. エコポイント事務費 【 97,000円】

よこすかエコポイントの周知用チラシ等の用紙代、郵便代等

【費用】チラシ代	5,000円
消耗品代	10,000円
郵送代等	67,000円
WAONポイント付与事務手数料	11,000円
協力事業者あて振込手数料	3,520円

7. イベント出展 【 45,000円】

市内で開催されるイベントへの出展にかかる経費等

【費用】 グラス代	15,000円 (@150円×100セット (1セット6個入り))
キャンドル代	3,000円 (@500円×6セット (1セット100個入り))
交通費	2,820円 (往復：本町山中⇄狩場⇄新保土ヶ谷⇄港北)
緩衝材	16,220円 (4,055円×4箱)
消耗品代	7,500円

8. 報償金 【 85,000円】**(1) 省エネルギー推進プロジェクトチーム事業 【 17,000円】**

- ①温暖化対策の啓発に係る出前講習スタッフ講演料 5,000円 (@5,000円×1人)
- ②節電コンクール・緑のカーテンコンテスト表彰式におけるスタッフ謝礼 12,000円 (@2,000円×6人)

(2) 環境教育・環境学習プロジェクトチーム事業 【 56,000円】

- ①小・中学校等への出前授業におけるスタッフ謝礼 6,000円 (@2,000円×3人)
- ②市民団体、町内会等への出前講座におけるスタッフ謝礼 6,000円 (@2,000円×3人)
- ③子ども環境体験教室の開催におけるスタッフ謝礼 32,000円
(@2,000円×8人×2回)
- ④親子エコ体験バスツアーにおけるスタッフ謝礼 12,000円 (@2,000円×6人)

(3) イベント出展 【 12,000円】

- ①電力中央研究所公開イベントにおけるスタッフ謝礼 6,000円 (@2,000円×3人)
- ②Y・フェスタにおけるスタッフ謝礼 6,000円 (@2,000円×3人)

9. 旅費 【 53,000円】**(1) 地球温暖化対策地域協議会合同会議への出席 【 10,000円】**

【概要】 関東圏内に存在する協議会のうち、「低炭素地域づくりサミット2011 in いちかわ」共同宣言(いちかわ宣言)に賛同した全8協議会による合同会議を開催し、各協議会の交流を広げ、地域で取り組んでいる事業の知識・知恵を共有するとともに、課題の共有化と解決策を検討する。

(会議の主催は持ち回りで、令和2年度はさいたま市で開催予定)

【費用】 交通費 9,780円 (@3,260円×3人)

(2) よこすかエコポイント事業次年度事業内容の検討に係る視察 【 42,060円】

【概要】 那須塩原市が実施する「なすしおばらエコポイント」は、環境にやさしい行動・取組に対し、景品と交換が可能となるポイント付与を行うなど、今後のエコポイント事業の参考となる視察

【費用】 交通費(那須塩原市) 42,060円 (14,020円×3人)

10. エコポイント事業の実施 【3,600,000円】

市域における地球温暖化対策を推進するため、環境負荷の少ない省エネ設備・機器の設置・購入した市民に市内協力事業者の店舗で利用できるエコポイントを交付(事業費は市からの全額補助)

・ 対象者

令和2年4月1日～令和3年2月28日に、次の設備・機器を市内の住宅に設置・購入した市民

- ①太陽光発電システム
- ②家庭用燃料電池システム（エネファーム）
- ③定置用リチウムイオン蓄電システム
- ④家庭用エネルギー管理システム（HEMS）
- ⑤電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等）
- ⑥潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等）
- ⑦潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等）
- ⑧ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）
- ⑨電動バイク

※令和2年度変更点

「ガスエンジン給湯機」を対象機器・設備から削除（製造・販売終了のため）

・ 費用

【費用】 補助金 3,600,000円
(内訳) 8,000円 (①+②+③) × 200件 = 1,600,000円
5,000円 (④～⑨) × 400件 = 2,000,000円

・ 予定件数

600件程度

- ①太陽光発電システム設置件数が30件程度
- ②エネファーム設置件数が120件程度
- ③定置用リチウムイオン蓄電システム設置件数が50件程度
- ④HEMSが10件程度
- ⑤～⑧給湯機が400件程度
- ⑨電動バイクが5件程度

※応募数により予算額を超えた場合は抽選

・ 交換商品

応募時に次の店舗から選択して1件につき8,000円又は5,000円分のエコポイントを交付する。

- ①イオンリテール株式会社（横須賀開国WAONのWAONポイント）
- ②株式会社横浜岡田屋（モアーズシティポイント）
- ③株式会社ノジマ（ノジマモバイルポイント）
- ④JAよこすか葉山（すかなごっそ商品券）